

平成29年度 第1回南海医療センター地域協議会 議事概要

【日時】平成30年3月15日（木） 14時～15時

【場所】南海医療センター 管理棟3階 大会議室

- 【議題】
1. 平成29年度病院運営状況報告について
  2. 新病院建設の進捗状況報告について
  3. 平成30年度病院運営について
  4. 南海医療センターへのご要望に係る審議について

【出席者】

（外部委員）

行政代表者	大分県南部保健所長	佐藤紀美子
行政代表者	佐伯市福祉保健部健康増進課長	松下裕安（欠席）
医師会代表者	一般社団法人佐伯市医師会長	島村康一郎
関係医療機関代表者	伊藤循環器内科クリニック院長	伊藤健一郎
病院利用者代表	山中琢磨	

計4名 敬称略

（南海医療センター）

院長	森本 章生	
医局長	卯野 規敬	
看護部長	告吉 ゆかり	
事務部長	麻生 浩美	
地域連携室長	佐藤 雅美	
主任医療社会事業専門員	古木 和美	計6名 敬称略

【概要】

- ・新築工事が完成し、災害に強く、職員設備ともに充実し、真の県南拠点病院になることを切望する。早期実現に向けて取り組んで頂きたい。
- ・医師の確保はこの佐伯市で安心安全な生活を送る上で欠かすことのできない根幹部分である。今の状況では助かるはずの命も助からない。佐伯市民が総力を挙げて真剣に向かい合うべき最重要課題である。
- ・公的な機関である以上、組織統制や公平性は重要である。しかしながら少しでも医師の

処遇改善が進み、このへき地に医師が従事できる待遇を整えられるよう、引き続き J C H O 本部へ強く働きかけてもらいたい。

- 医師不足は大分県全体の問題でもあり、南部医療圏に限ったものではないことは理解している。しかしながら循環器科においてはこれまで年間に 200～300 症例の P C I を実施していた医療機関から医師が減っている状況であり、南部医療圏に必要な医療体制が失われつつある。
- 医師確保は南海医療センターだけで考えても進んでいかない。地域の医療機関、医師会の先生方、行政の方々、市民の方々皆に協力を頂きながら南部医療圏を支える医療体制を構築していきたい。
- 以前から強い要望のあった立体駐車場の利用料金について、近隣医療機関の状況や公共交通機関網、通院患者の地域性に鑑みて平成 29 年 8 月 16 日（水）より変更した。主な変更点は、これまで有料であった外来や入院患者の付添者及び入院患者の面会者について無料としたことだ。今後も市民の要望に耳を傾けながら地域に根差した医療を展開していきたい。

-以上-